

セッション1

生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）にいかに応えるか

山本 秀樹

公益社団法人 日本歯科医師会 常務理事



<略歴>

- 学歴 昭和 57 年 3 月 東京歯科大学 卒業
昭和 61 年 5 月 東京歯科大学大学院修了
- 略歴 昭和 61 年 5 月 東京歯科大学 口腔衛生学教室助手
昭和 62 年 4 月 東京歯科大学 口腔衛生学教室講師
平成 元 年 9 月 山本歯科医院開設
平成 5 年 1 月 山本歯科医院開設
平成 7 年 4 月 立川市歯科医師会理事
平成 15 年 6 月 東京都診療報酬支払基金審査委員(平成 19 年 5 月まで)
平成 19 年 6 月 東京都歯科医師会成人保健医療常任委員会委員
平成 27 年 6 月 東京都歯科医師会公衆衛生担当理事
令和 元 年 6 月 日本歯科医師会常務理事 現在に至る
令和 元 年 6 月 8020 推進財団理事
令和 5 年 6 月 8020 推進財団常務理事
- 表彰関連 令和 2 年 10 月 東京都功労者表彰
令和 5 年 10 月 厚生労働大臣表彰

抄録

近年、国民皆歯科健診への期待から様々な情報が錯綜している。日本歯科医師会にも都道府県歯科医師会からの質問や企業からの問い合わせが増えてきている。

昨年の「国民皆歯科健診について考えるキックオフミーティング」では、1.6 歳児歯科健診、3 歳児歯科健診、学校歯科健診、歯周疾患検診等の受診率等の現状報告を行った。今回は、日本歯科医師会が立ち上げた「生涯を通じた歯科健診実現タスクチーム」で議論を重ね、取りまとめられた望まれる対応を示すこととしたい。